

臨床研究「重症心身障害者に対する LIC トレーナー を用いた呼吸理学療法の有用性」についての説明

【研究名】重症心身障害者に対する LIC トレーナーを用いた
呼吸理学療法の有用性

【研究期間】臨床研究審査承認日以降から10年

【LIC トレーナーについて使用の目的】

LIC トレーナーを使用するため明確な適応基準を作成した上で、重症心身障害者に対する LIC トレーナーを用いた呼吸理学療法の有効性を検証します。

【研究の意義】

手動的呼吸理学療法では排痰困難な重症心身障害者に対し、より安全に、より効果的な理学療法を行うことができるようになり、患者自体も呼吸が楽になり良い状態を維持することができるようになると思われます。

【研究対象】

大阪整肢学院に入所する呼吸異常を認める重症心身障害者・児で、医師が本治療を行うにあたり問題ないと判断し、代諾者より同意を得られた患者に対し行います。

なお本研究への参加は拒否することが出来ます。また研究への参加を拒否したとしても、診療に関する不利益を受けることは一切ありません。本研究の対象から外れる事を希望される場合はお気軽に下記研究責任者までご連絡ください。

【研究方法】

マニュアルに準じて手技に慣れたリハビリテーション職員が、LIC トレーナーを用いて呼吸理学療法を行い、その効果を画像等の臨床検査所見、日々の吸引回数の変化などを観察し評価します。

【個人情報】

本研究で得られた情報について、個人情報を厳重に管理した上で、学会などで研究結果を発表、あるいは、医学論文雑誌に投稿することがあります。その場合、個人情報が特定されない形で実施します。

【その他】

本研究によって患者、及び代諾者へ負担が生じることはありません。

また本研究について何か質問がある場合は下記研究責任者へご連絡ください。

研究責任者 : 大阪整肢学院 小児科
許 洋子